

### <白金標準、欧州リスク後退で高値 5482 円を試す機運・・・>



(出所：オアシス)

フランス国民議会（下院）選の 2 回目（決選投票）を前に最新の世論調査では極右政党・国民連合は 170～205 議席と絶対多数（過半数 289 議席）に届くことが難しくなっている。そのため市場では、英国下院議会選で労働党が過半数を確保し、政権交代が行われたが、市場は安定的な政局を歓迎し、フランスの政治リスクの後退と合わせて景気商品を押上げている。特に週末の雇用統計では、非農業部門雇用者数が 20.6 万人増となるも 4 月、5 月の就業者数が 11.1 万人の下方修正を行い、景気抑制を示す動きを見せ、失業率も 4.1% へ上昇しており、9 月の利下げ観測が高まりを示すと白金標準先物は、直近の高値である 5268 円を上回ると 5326 円まで高値を試している。

特にエリオット波動論に照らすし合わせると、第 3 波動が 4500 円から 5482 円までの 982 円の上昇を示している事から、第 5 波動の上昇は 4779 円から第 3 波動の 982 円の上昇を想定した場合、高値目標は  $5761 \text{円} + \alpha$  と計算される事から、5 月の高値 5482 円は通過点となる可能性もあり、安易な売り狙いは避けた方が無難と思える。

#### <テクニカル>

白金標準先物の日足を MACD と RCI で見た場合は、MACD では **MACD** が上昇し、**シグナル** も上昇し、RCI では**短期**が切り上げながら、**長期**は上昇するなどオシレーターは依然と強気を維持していると思え、目先高値 5378 円を試す値動きが期待されると思える。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行ってください。売買の判断はお客様御自身で行ってください。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 1,550,000 円(2024 年 7 月 8 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 79,200 円(2024 年 7 月 8 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会で開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-5540-8423 (受付時間:平日 8:30~17:30)

証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター  
<https://www.nisshokyo.or.jp>